

防災科学理数探究講座 地震災害の対策技術を知ろう

日本は世界有数の地震国であり、地震災害のメカニズムを探究し対策技術を開発することは非常に重要な課題です。また、そのような技術に関する知識をもつ人材は、社会で多く求められています。

大学ではどのような研究が行われ、防災・減災・復興に活かされているのでしょうか？そして大学で学んだ知識・スキルは、どのようなキャリアに開かれていくのでしょうか？

この講座では、大学で行われている実験などの学びを体験し、中学・高校で学ぶ理科や数学との繋がりも考えながら、安全安心な社会の実現について技術の面から探究します。さらに、災害対策技術に関わる専門性をもって、実際に社会で活躍している公務員や技術・コンサルティング企業等の方々も参加！

「高校での学びから大学の学びへ、そしてその先にある世界に直接触れて探究する」最先端の講座です。

2025年6月21日（土）

9時30分～15時30分

■ 場所 宇都宮大学陽東キャンパス11号館

■ 対象 高校1年～3年生

■ 定員 30名（予定）

■ 内容 **午前** オープニングトーク

個別探究講座

午後 個別探究講座のまとめ・振り返り

大学の先生、公務員、企業の方へ質問タイム



3つの個別探究講座から1つを選んで体験しよう！

【土砂災害の対策技術】

地震による**土砂災害／地盤災害**のメカニズムやその対策技術を実験を取り入れながら学びます。**斜面崩壊**の基礎的な知識も高校で学ぶ力学と関連付けながら解説します。

・海野寿康 教授（地盤工学）



【橋梁被害の対策技術】

大地震が起きたら橋はどうなるのか？**橋の構造**に関する基礎的な知識とともに、過去の地震における橋梁被害や**橋の耐震・免震技術**を実験を取り入れながら学びます。

・藤倉修一 教授（地震防災工学）



【津波災害の対策技術】

津波シミュレーションの解析体験を通して、津波の原理を学びます。また現在の津波の防災・減災の考え方を解説することを通して、**水の災害対策**について考えます。

・飯村耕介 准教授（水工学）



申込み

受付期間：5月19日（月）～6月8日（日）

受付方法：Webフォームでの申込み

<https://forms.gle/PuaDjhYPkfwNyNM8A>

※高校の先生、保護者の方の見学も一部可能です。受講する高校生とは別に、それぞれWebフォームからお申込みください。

お問合せ

宇都宮大学高大連携オフィス

〒321-8505

栃木県宇都宮市峰町350 宇都宮大学峰キャンパス内 koudai-office@cc.utsunomiya-u.ac.jp



申込はコチラから